実現！小中学校にクーラー設置、トイレ改善

明化小理科室のクーラー設置工事

私が、この20年来要求してきた小中学校の全教室へのクーラー設置が実現しました。

６月中に中学校の特別教室への設置工事が完了し、「暑くて授業に集中できない」状況が改善されます。

区議団で毎年のように学校調査を行い、私はそれをふまえ、昨年６月議会で「暑い時期を迎える前に設置してほしいとの要望に応えるべきです。今やクーラーは必需品であり、前倒ししてでも設置すべき」と区に迫ってきました。

金富小は今夏屋上改修工事、再来年は関台小等とともにトイレの洋式化など内装改修含む「快適性向上事業」を行います。

都バス車庫跡地は区が活用を
特養ホームなど

４月14日、区議団と小竹ひろ子都議は、都交通局に対し３月末で閉鎖の茗荷谷の都バス大塚車庫の跡地は、文京区が福祉施設等に活用できるよう要望しました。

担当者は、今後２年間土壌汚染調査と埋蔵文化財調査を行うとの回答でした。

５月27日の現地調査では、広い敷地（5800㎡）で、「特養ホームや区立保育園、高齢者等の住宅の建設」をとの希望する声がたくさん出ました。

都は、福祉施設建設に対し、１㎡34万円超には90％の土地代を補助します。世田谷区では、民間事業者がこれを活用して、保育園・高齢者住宅を建設する計画です。わが区も、土地の活用を決断するよう求めています。

いたくら美千代活動日誌

4月
- 26日　区議選投開票－2333票で当選①
- 27日　江戸川橋交番前宣伝　当選証書授与、事務所で選挙報告会
- 28日　区内一巡宣伝
- 30日　地域日刊紙配達、護国寺駅前宣伝

①

5月
- 1日　江戸川橋駅宣伝、メーデー参加
- 2～4日　自宅で書類整理等片付け
- 4日　家族でボウリング
- 5日　目白台「月の湯」見学
- 7日　庁舎内日刊紙配達、議会全員協議会（区幹部職員と初顔合わせ）
- 9日　後援会の選挙報告会（音羽地域活動センター）、もみじ班班会
- 10日　日刊紙配達、地蔵通り朝市宣伝、保健生協支部総会
- 11日　選挙収支報告書提出
- 12日　江戸川橋交番前宣伝、議員団会議
- 13日　茗荷谷駅前宣伝、生活相談
- 14日　日刊紙配達、議員団会議
- 15日　水防訓練、職場後援会報告会
- 16日　小日向旧ＮＴＴ跡地マンション建設説明会、文京女性団体連合会総会、前進座観劇会
- 17～18日　母の納骨、その後やまびこ荘宿泊
- 19日　議員団会議
- 20日　都全体の党会議、議員団会議、武澤元議員通夜
- 21日　日刊紙配達、議員団会議　議会構成世話人会、区長申し入れ
- 22日　江戸川橋駅３番宣伝、保健生協支部総会
- 23日　関口台町小学校運動会、西江戸川町会総会
- 24日　ファミリーバレー開会式、小日水町会総会
- 25～26日　議員団合宿勉強会
- 27日　茗荷谷都バス車庫跡見学会
- 28日　日刊紙配達、議員団会議　議会構成世話人会、臨時議会
- 29日　議員団会議
- 30日　生活相談
- 31日　小石川消防団救助訓練、地域訪問

②

6月
- 1日　議会運営委員会、議員団会議
- 2日　江戸川橋交番前宣伝、議員団会議、講談社前で戦争法案反対宣伝②
- 3日　議会質問準備、企画課長から聞き取り
- 4日　地域日刊紙配達、前文女連会長大川様告別式、小石川植物園遺構見学
- 5日　意見書文書つくり
- 6日　音羽中学校運動会、地区会議
- 7日　生活相談
- 8日　意見書、請願締切
- 9日　議員団会議、擁壁建築問題で懇談
- 10日　今日から６月議会始まる、区議会女性議連
- 11日　厚生委員会正副打ち合わせ、本会議、江戸川橋で戦争法案反対宣伝
- 12日　本会議、後援会世話人会
- 13日　擁壁建築問題集会
- 14日　地蔵通り朝市宣伝、戦争法案反対国会包囲集会
- 15日　本会議、本郷小学校第３育成室視察
- 16日　議員団会議
- 17日　委員会準備
- 18日　地域日刊紙配達、子ども・子育て特別委員会
- 19日　議会運営委員会、議会広報小委員会
- 20日　戦争法案反対宣伝
- 21日　旧教育センター解体工事説明会、小日向会議
- 22日　文教委員会傍聴、介護保険課長等から聞き取り調査、茗荷谷駅で戦争法案反対宣伝
- 23日　江戸川橋交番前宣伝
- 24日　厚生委員会、文京革新懇学習会
- 25日　護国寺駅講談社前宣伝、避難所運営協議会
- 26日　総務区民委員会傍聴
- 27日　小日向ＮＴＴ住宅跡マンション説明会、新大塚公園整備説明会、地域訪問
- 28日　地域訪問、宣伝
- 29日　議員団会議、子ども・子育て会議傍聴
- 30日　６月議会終了の本会議、20年議員表彰受ける③

③

使いやすい区民施設に

水道交流館は、高齢者クラブや町会、サークル活動等、地域になくてはならない施設でしたが３月末廃止され、新福祉センターへ機能移転。利用者からは、「希望する日や時間帯が取れない」など、不満の声が出ています。

音羽地域活動センター

音羽地域活動センター（旧音羽出張所）は、旧福祉センターに建設される建物に移転させた後に障害者施設とする計画はなくなり、現在は白紙状態です。

区民ニーズが多様化する中で、区民の意見を聴き、施設の集約化ではなく分散化し、身近な施設を利用できることが必要です。

日本共産党　文京区議会議員

いたくら美千代（みちよ）レポート

いたくら美千代のマーク

文京区水道2-10-9
☎3943-7915
URL itakura.jcp-tokyo.jp/
メール mail@jcp-bunkyokugidan.gr.jp

どんなことでもお気軽にご相談ください

法律・生活相談

いたくら美千代事務所にて（水道１丁目）
☎ 3943-7915（自宅）
事前に電話でご予約下さい。

改選後初の６月議会
戦争法案（安全保障法制の関連法案）廃案を国に求める請願が採択！

６月30日の区議会本会議で、国会で審議中の安全保障法制関連法案は、「憲法９条に反する」などとして国に廃案を求める請願が採択されました。

この請願は、文京平和委員会が提出し、26日の総務区民委員会で、自民、公明党の２人が反対。共産、未来、市民の計６人の賛成多数で採択されたものです。

いわゆる戦争法案に明確に反対の請願採択は23区では初めてです。世論調査でも法案に「反対」、「違憲」は過半数を超え、内閣「不支持」は43％で「支持」を上回る状況です（毎日新聞）。追いつめられているのは「戦争法」と安倍自公政権です。

数の力の強行を許さない国民共同の世論と運動で「廃案、退陣」まで頑張りましょう。

高畑久子さんの談話
（文京平和委員会）

30日の本会議場では、「請願を採択する」、これまでと180度違う区議会を拝見しました。「安倍さんは怖い」と青年や学生が立ち上がり、子どもや孫を戦場に送らせないという子育て世代、高齢者の強い意思が議会を動かしたなと確信しました。

６期目がスタート！
決意あらたにがんばります

江戸川橋交差点で訴え

４月の区議選では、「戦争法案」をはじめ、安倍「暴走政治」ストップ、区民のくらし・福祉を守る区政への転換を訴え、７名全員の当選を果たしました。

私は過去最高の2,333票という得票をいただき、６回目の当選を果たすことができ、本当にありがとうございました。

議会の所属は、子ども・子育て特別委員会、議会運営委員会、厚生委員会となりました。

６月30日の議会最終日には、全国市議会議長会から20年議員として表彰を受けました。（議員となったのは24年前ですが）１つの通過点として、引き続きがんばってまいります。

江戸川橋 エレベーター工事進む

江戸川橋駅のエレベーター設置工事は、順調に進んでいます。

夜間工事が中心なので、会議の後などに時々現場を通り、警備の方に進捗状況を聞いています。

来年５～７月ごろ、運行予定です。工事の無事を願いながら、完成の日を待ちたいと思います。

日本共産党文京区議団ニュース
みんなのまち
第９０号
２０１５年
夏　号
☎5803−1317
ホームページ: http://www.jcp-bunkyokugidan.gr.jp/
Eメール: mail@jcp-bunkyokugidan.gr.jp
区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

公約実現にむけ区議会で奮闘！ 日本共産党
中学校の全特別教室にクーラー設置が実現

左より、金子、こうだ、いたくら、島元、関川、福手、まんだち区議＝議場にて

前倒しで６月工事、７月から快適授業

日本共産党区議団が求めてきた小中学校普通教室に続き全ての特別教室へのクーラー設置が実現しました。

昨年５月には26の小中学校を訪問し、同年６月の本会議で「暑い時期を迎える前に設置して欲しいとの要望に応えるべき…前倒しして実施を」と求め、区側は「早急に使用できるよう設置する」と答弁していました。

今年６月本会議で福手議員の「設置工事の状況は？」との質問に、教育長は「６月末で工事完了する」と回答。実態調査や議会論戦により工事が早まりました。

今年工事の学校

一中	８教室
三中	７教室
八中	７教室
九中	９教室
十中	７教室
文林	９教室
本郷台	４教室

柳町小増築問題、35人学級、保育士処遇改善の請願採択！ 自・公は反対

今議会では、児童の増加で校舎を増築する柳町小学校の保護者や地域、歴代ＰＴＡ会長等から出された、柳町小校庭面積を維持することを求める４請願が、共産・未来・市民の賛成で採択されました。心の拠り所の「やなぎの森」を守れという声を計画に反映するか、文京区の対応が注目されます。

他に、「新日本婦人の会」からの「35人学級を全学年に拡大する」ことを求める請願、保育士の処遇改善を求める請願が、共産・未来・市民の賛成で採択されました。自公は一貫して区民の声に背を向けました。

日本共産党区議団（７名）副議長を主張
議長は自民・副議長は公明に

４月の区議選の結果、自民９、共産７、公明５、民主４、諸派・無９と、議席増は自民と共産のみ。民主は、維新や無所属議員らで10人会派「ぶんきょう未来」を結成し、今後は議案等には「是々非々」で臨むと表明。

共産党は、「未来」については今後の動向を注視し、議長は「白票」を投じ、副議長選は第二会派となった共産から出すことを表明。投票結果、議長は自民（白石氏）、副議長は公明（松丸氏）と決しました。

中学校教科書採択について

教育委員会の教科書採択の方針は公正かつ適正としています。

文教委員会では、「太平洋戦争は自存自衛の戦争であった」等、育鵬社や自由社の歴史教科書は事実と異なる記載があり、子どもたちが学ぶ教科書にはふさわしくない、教科書を使用する教師や子どもたちの声を一番大切にすべきと要望しました。

待機児童過去最高に 庭のある保育所を

今年４月、どの保育も受けられない児童は昨年の104人を上回る132人とさらに深刻です。自治体には保育の実施義務があり（児童福祉法24条１項）、認可園を希望しながら認可外（認証、保育ママ、幼稚園預かり等）の保育を受けている児童を加えた449人と新規申込者に対し、認可園を用意する責任がありますが、新設計画は３園で定員220人程度です。

同時に、保育条件はどの子にも平等である必要があります。区は、取得した外務省宿舎跡地（千石３）に来年度誘致する私立園の事業者募集で園庭設置を条件にします。引き続き、園庭やプールのある認可園を求めていきます。

区政情報

シビック改修計画

外壁等の調査・改修が進行中のシビックセンター。区は大規模改修の基本計画を策定します。試算で248億円かかるという改修の全容をきちんと区民に説明すべきです。学校や区施設改修を後回しにしてはなりません。

春日後楽園駅前再開発

178億円の税金投入となる超高層の再開発計画は、９月着工の告知板が出されました。「仮住まい・仮店舗が決まっていない」という地権者の声。風害や日照、交通への影響が懸念されます。

シルバーピア申込方法変更

区は来年度をめどに、シルバーピア入居者選定方法を変更すると報告。「抽選」を廃止し「ポイント制」にし、年齢、所得、居住年数、住宅状況等を勘案し、住宅困窮度の高い人から入居しやすい方法を検討しているとのこと。日本共産党区議団は公営住宅の増設と合わせ行うべきだと提案しました。

使用料などまた値上げに
育成室１万円、幼稚園１万３千円を提案

６月の総務区民委員会で「使用料、手数料の改定の考え方」が報告されました。３年前、財政の健全化と「受益者負担」を理由に、いっせいに施設使用料や駐輪場料金（３年間で12倍）、育成室・幼稚園保育料が上げられました。「３年ごとに見直す」と、消費税増税の転嫁を理由に来年度から更なる値上げです。

現行料金が区の使用料案より低い場合は、上限20％でどんどん値上げされ、その結果、区民施設の使用料は軒並み100〜200円、シビックの区民会議室は最高800円の値上げです。さらに育成室保育料は月額１万円、幼稚園は13,000円が提案され、「子ども子育て会議」で検討が進められます。

区は９月にも条例改定を予定しています。「値上げストップ！」の声をあげましょう。

元町公園・旧元町小の保全活用
地元・区民意見を取り入れよ

有識者が一年かけて検討していた元町公園・旧元町小学校の保全・有効活用に関する提言が、六月の総務区民委員会で議論されました。

提言では、関東大震災の復興小公園・小学校52のうち当時の姿を伝える唯一のもので、区が歴史性、防災性、公共性に配慮した保全活用を具体化するよう期待しています。

しかし区は、区としての方針やビジョンも示さず、年内に事業者プロポーザルの検討、年明けに公募、そして選定、設計、30年度に工事着工と発表。これに対して「地元無視も甚だしい」と地元町会から、区長、議長に抗議文が出されました。区は、区民意見を充分に取り入れ保全と活用の具体案を責任もって示すべきです。

朝報 国有地の活用で 特養ホーム整備！

新たな特養ホーム建設に向け、総合福祉センター北側台地の財務省小日向住宅跡地（約7100㎡・写真）を取得するため、区は国との協議を開始しました。また、難航していた春日２丁目の旧建設省宿舎跡地は、区が取得し100床規模の特養を計画しています。

2017年４月開設予定の旧教育センター跡地（春日）の116床に次ぐ計画ですが、500人を超える待機者の願いに応えるために、新たな用地確保が課題でした。茗荷谷の都バス車庫跡地も特養など区が活用するよう求めています。